

# れんごう鳥取



2022年4月1日  
No.4



QRコードで  
HPへGo!!

発行:日本労働組合総連合会鳥取県連合会  
発行人:田中 穂 編集人:金田 慎一  
住所:〒680-0847 鳥取市天神町30-5  
TEL(0857)26-6605 FAX(0857)26-6615  
E-mail:tottori@tottori.jtuc-rengo.jp  
ホームページ:https://jtuc-tottori.jp

## ■ 連合鳥取2022春季生活闘争 要求・回答妥結状況 ■

### 要求状況

【2022.3.25現在集計】

#### 1.賃金要求提出状況

※昨年同時期(2021.3.24)と比較

登録組合数	2022春闘:44組合		2021春闘:40組合		◆提出せず	2022春闘	2021春闘	◆人動準拠	2022春闘	2021春闘	◆組合員の賃金実態把握			
	2022春闘(2022.3.25)		2021春闘(2021.3.24)		体系維持分を 確認	組合数	2	2	組合数	0	0	把握している	39	
	【賃金関係】調査対象:110組合		【賃金関係】調査対象:111組合		組合員	355	162	組合員	0	0	把握していない	4		
◆提出した	平均方式	個別方式	合計	平均方式	個別方式	合計	◆未提出	2022春闘	2021春闘	◆回答・妥結	2022春闘	2021春闘	◆ストライキ権	
組合数	31	11	42	29	8	37	組合数	0	1	組合数	13	9	確立している	16
組合員	4,988	1,970	6,958	4,905	1,251	6,156	組合員	0	359	組合員	2,584	2,336	確立していない	23

#### 2. 要求状況 ※平均賃上げ方式(体系維持相当+賃金改善) ※加重平均

平均賃上げ方式	2022春闘(2022.3.25)						2021春闘(2021.3.24)						昨年対比			
	組合数	組合員数	合計		組合数	組合員数	合計		組合数	組合員数	合計		額	率		
			体系維持分	賃金改善分			額	率			体系維持分	賃金改善分			額	率
加重平均	従業員	計	23	2,440	3,556	2,264	6,662	2,540	23	3,611	3,422	2,694	7,669	3,48	▲1,007	▲0.94
	300人以上	7	1,360	4,430	1,957	7,666	2,850	11	2,816	4,101	2,390	8,178	3.70	▲512	▲0.85	
	299~100人	7	863	2,663	2,235	4,967	2,190	6	652	2,305	3,129	5,420	2.70	▲453	▲0.51	
	99人以下	9	217	2,994	3,629	6,173	2,730	6	143	-	4,600	8,822	3.06	▲2,649	▲0.33	

連合鳥取は、「2022年春季生活闘争方針」で、要求提出は3月上旬まで、遅くとも3月末までを基本としています。

要求・回答妥結状況 (3月25日現在)

連合鳥取に加盟する調査対象民間組合110組合のうち、44組合が要求を提出しました。現時点までに要求を提出した組合は、定期昇給相当(賃金カーブ維持相当)分の確保を大前提とし、「底上げ」「底支え」「格差是正」をめざし、「働きの価値に見合った賃金水準の追求」にこだわった粘り強い交渉を行っています。

現時点で要求未提出の組合においても、企業状況を注視しつつ、正規労働者、有期・短時間・派遣等労働者、組織・未組織を問わず、すべての働く者の「底上げ」「底支え」「格差是正」をめざした取り組み、経済の自立的成長の実現に向けて、労働組合が果たすべき社会的責任を十分に認識したうえで、月齢賃金の継続的な引き上げにこだわった要求を行い、粘り強く交渉を行います。

昨年同時期との比較においては、要求金額で昨年を下回る金額となっています。

また、昨年より調査を行って

◆今後の展開  
すべての組合が要求を提出し、「月齢賃金の引き上げ」にこだわって交渉を行い、4月に交渉を集中させ、4月末までの決着に全力を尽くしましょう。加えて、未組織労働者を含むすべての働く者へ波及させるために、情報開示と共有を積極的に行っていきましょう。

### 第93回鳥取県メーデー大会



第93回メーデーポスター図案コンクール  
最優秀賞 高柳栄美里さん  
(全印刷局労働組合東京支部)の作品

4月29日(金・祝) みんなで参加しよう!  
ワークルールクイズに挑戦してね!  
(問題は差別に配布)  
“フードドライブ”にもご協力ください!

# —未来をつくる。みんなでつくる。— ■ 2022春季生活闘争 特集 ■

## 厳しい情勢のなかでも組合員の負託にこたえ 粘り強い交渉をしていこう!! —“2022春季生活闘争勝利総決起集会”開催—



左から 田中会長 木村西部地協議長 湯原衆議院

コロナ禍の中、県内3会場での「2022春季生活闘争勝利総決起集会」の同時開催（3月4日）に向け、各地域協議会は感染拡大防止対策を講じながら企画していました。しかし、東部地域協議会は「新型コロナウイルス感染者が9日連続で3桁の状況の中で開催することは、安心して組合員のみなさんに参加していただく環境下ではない」と判断して「やむなく中止」とし、中部と西部の2会場での開催としました。

連合鳥取の田中穂会長は、だんだん広場（米子市）で開催された西部地域協議会の集会に参加し、「連合鳥取構成組織全労働者が県内の未組織労働者85%の底上げ、下支えを行い、地域春闘をけん引していく」と力強い決意表明をしました。

また、連合鳥取推薦の「湯原俊二」衆議院議員も多忙の中、西部会場に駆けつけ、国会情勢を踏まえて「生活者・勤労者の政治を取り戻そう。その先頭となり闘う」と訴えました。（東部地協・中部地協へはメッセージをいただきました）

中部・西部の会場ではともに、産別（単組）役員より「働きの価値に見合った要求を行い、粘り強い交渉を行う」などの決意表明が行われるとともに、女性委員会役員による「3.8国際女性デーアピール」と、「組織の総力を結集し、最後の最後までともに闘おう！」と訴える「2022春季生活闘争勝利総決起集会アピール」がそれぞれ提案され、満場の拍手で採択されました。最後にサイレント形式での「団結がんばろう！」で集会を閉じました。集会後には、「労働者の労働条件向上」を市民に訴える街宣車を先頭に密集とならないよう気をつけながら、参加者が自らの要求を書いた創意工夫したプラカードを掲げながら「サイレントデモ」を整然と行いました。

集会を「中止」したと東部地域協議会は、広く県民に訴えるため、3月4日の地元新聞に「春闘」についてアピールする広告（右）を掲載しました。



### 中部地協 / 倉吉体育文化会館前広場

▶デモ行進 / 倉吉体育文化会館⇒JR倉吉駅前



あいさつする盛山議長



単組決意表明/電機連合



サイレントがんばろう!



サイレントデモ行進

### 西部地協 / JR米子駅前「だんだん広場」

▶デモ行進 / JR米子駅前⇒商工会議所前



あいさつする木村議長



集会の様子



単組決意表明/自治労全国一般労組



サイレントデモ行進

## 3月6日は「36(サブロク)の日」

### 東部・中部・西部地域協議会 街宣車で訴える

長時間労働をなくし、すべての働く人たちの働き方をより良いものにするため、2018年に「日本記念日協会」に「3月6日は『36(サブロク)の日』として登録されました。

連合は、毎年この日に全国各地で「Action! 36(サンジュウロク)」の取り組みを展開しています。

連合鳥取も、東部・中部・西部地域協議会の役員が、県内に街宣車を走らせ、“流し街宣”を行い、「36(サブロク)協定」の重要性を訴えました。



### 36協定を締結しないとどうなるの？

36協定を締結せずに残業をさせた場合や休日労働をさせた場合、労働基準法違反となり、使用者に6か月以下の懲役または30万円以下の罰金が科せられます。

使用者には、法律を守り、働きやすい環境をつくるのが求められています。

働く者も、ワークルールの基本的な知識がなければ、自分の身を守ることができません。

使用者、労働者の双方がワークルールの正しく理解し、適正に36協定を締結することが大切です。

目からはじめる **36協定ハンドブック** (2021年3月改訂版) より抜粋



## 鳥取市長選挙 結果

連合鳥取は3月20日(日)告示、27日(日)投開票で施行された鳥取市長選挙に、「深澤 義彦(ふかざわ よしひこ)」さんを推薦し、当選されました。

みなさまのご支援に心より感謝申し上げます。

- 【経緯】①3月9日(水)/自治労鳥取県本部および全水道山陰地区本部から連合鳥取に対し、それぞれが推薦している深澤義彦氏(現2期)の推薦要請がありました。
- ②深澤義彦さんは、自治労鳥取県本部および全水道山陰地区本部推薦候補であり、連合鳥取の政策協定書に合意されていることに加え、東部地協持ち回り幹事会において「推薦」を上申することが確認されたことから、「連合鳥取推薦候補者」とすることを、「持ち回り執行委員会(3月17日～18日開催)」で承認しました。



深澤義彦さん(左)に推薦決定書を  
手渡す田中穂会長(右)

【結果】 **当選** ふかざわ よしひこ 深澤 義彦(自治労・全水道) 37,570票 ( )は推薦依頼組織 (敬称略)

## 女性委員会発／ 「3.8国際女性デー」 —2022春闘総決起集会で「アピール」提案 &「学習会」を開催—

### 【3.8国際女性デー アピール行動】

3月4日(金)、中部・西部で行われた「連合鳥取2022春季生活闘争勝利総決起集会」にて女性委員会役員が「3.8国際女性デー アピール(案)」を読み上げ、参加者の拍手で採択されました。

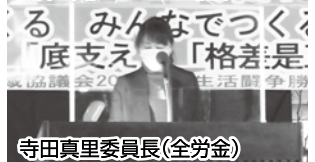
※東部はコロナ感染拡大防止の観点から中止

### 中部会場/アピール提案



福田奈々江幹事(全国農団労)

### 西部会場/アピール提案



寺田真里委員長(全労金)

### 【3.8国際女性デー 学習会】

■参加者45人(男性16人・男性参画率35.6%)■

3月5日(土)、エキパル倉吉(倉吉市)にて「3.8国際女性デー 学習会」を開催しました。

コロナ禍であり、昨年同様に「オンライン講演」とし、連合ジェンダー平等・多様性推進委員会の山中しのぶ委員長に講演いただきました。本来ならば、その場で質疑応答させていただくのですが、感染防止の観点から、参加者へ「事前アンケート」をお願いし、提出いただいていた質問・意見に対し、山中委員長から回答をいただきました。



オンライン講演の様子



参加者全員によるアピール行動

—下記以外の質問については連合鳥取ホームページで紹介しています—

**Q／ 同世代の組合員との組合活動への温度差を解決できるような考え方を教えてほしい。**

A／ 組合のイベントは、男性、女性、若年層、高齢層、育児層など、すべての層を対象にすることを意識して企画、検討することが重要だと思う。

子育て中の方には、ファミリーイベントの案を出してもらったり、企画から積極的に参画いただくなど仕掛けづくりも重要である。

また、子育てをしているからといって、組合活動全てに興味がないわけではないと思う。様々な層

からの意見は、組合活動を活性化させる上でとても貴重である。異なる視点の意見を積極的に組合活動に取り入れ、深みのある運動へと変化していくが重要。

さらに、一企業の労使間では解決できないことは、自治体議員(特に女性議員など)と意見交換することによって、実現に向け取り組むことも重要。保育や学校の問題など子育て世帯が抱える課題について意見を聞き、そのような場を組合活動の一環として設けるなどの取り組みは有効と考える。

学習会の最後には、女性委員会の川本萌幹事がアピール(案)を読み上げて、参加者全員でアピール行動を行いました。

### 「3.8国際女性デー 学習会」に参加して

「経験していくことによって人は変わることができる。アピール文などの文章を人前で読んで声が震える経験も大事な経験。前は声が震える人も多かったが、今はできる人も増えてきた」と聞き、「人前でアピール文を読み上げることも、労働組合の執行委員になることも、学習会に参加することも、すべてが自分の大事な経験になる」と、改めて理解しました。

今、世の中にはウイルス、戦争、いつ起こるかかわからない災害など、さまざまな「不安」が目の前にあります。そのような中で「目の前の職場を変える」ことは、私たちが行動すればできることです。明日、今日よりも笑顔で仕事に行くことができるように、長時間働かず大事な人という時間を増やすために、1908年3月8日にデモを行った先輩方のように自分の意見を大事にし、理解者・協力者を増やし、すべての人が今よりも笑顔になる活動をしていきたいと思いました。

〈寄稿/女性委員会 幹事 福田 奈々江さん(全国農団労)〉

# Information

※詳しくは、連合鳥取事務局へお問い合わせください。

## 第93回鳥取県メーデー大会

<メインスローガン>

一人ひとりが尊重される 多様性を認め合う社会をめざし みんなが輝く未来をつくろう!

4/29 (金・祝)

地域	東部地域大会 / 300人規模	中部地域大会 / 700人規模	中央大会 (西部) / 900人規模
日程	・オープニングイベント 9時30分～ ・式典開会 9時45分～ ・デモ行進出発 10時45分～	・式典開会 9時30分～ ・デモ行進出発 式典終了後出発	・オープニングイベント 10時00分～ ・式典開会 10時30分～
会場	風紋広場(JR鳥取駅前) (鳥取市)	天神川飛天夢広場(倉吉市)	境台場公園(境港市)
式典内容 (基本)	①開会宣言 ②主催者あいさつ ③来賓あいさつ ④来賓紹介 ⑤祝電・メッセージ紹介 ⑥メーデースローガン確認 ⑦メーデー宣言 ⑧団結がんばろう(サイレント) ⑨閉会あいさつ		
イベント (予定)	①プラカードコンクール ②参加者全員に白バラ商品プレゼント ③抽選会(抽選は後日) ④震災復興支援商品の斡旋	①お楽しみ抽選会 (中部地域振興商品) ②プラカードコンクール ③子どもに駄菓子プレゼント ④参加者へ白バラシュークリームプレゼント	①大抽選会 ②子どもにお菓子プレゼント <展示> ○東日本大震災を風化させないパネル展 ○バナを育成する会パネル展 <出店> ○「福祉の店」の物販地域活動支援センター 「まつぼっくり」「浜っこ」「はまゆう」「おそろ」 ○構成組織物販 ○会社・組合等の宣伝 ※デモ行進なし (街宣を実施)
デモ行進	(周回コース) ・鳥取駅前「風紋広場」～鳥取駅前～今町交差点～R53～イオン鳥取前～天神町交差点～合同庁舎入口交差点～「風紋広場」	(周回コース) ・飛天夢広場～竹田橋(県道22号)～マルイ前交差点～倉吉大橋～飛天夢広場	「福力」
その他	①メーデー精神継承資料の配布 ②ワークルールクイズ投函 ③「エコキャップ回収BOX」の設置 ④狭山事件の再審を求める運動チラシ配布 ⑤「フードドライブ」特設ブースの設置<ご協力をお願いします> ★「メーデー献血」…各地域協議会より要請します。ご協力をお願いします。		

一緒に働く職場の仲間と家族を友人誘いあわせて参加しよう!

フードドライブに協力ください!



## “ザ・議員”

### 福井 康夫 倉吉市議会議員

昨年10月に10期目の当選を果たすことができました。多くのご支援に心から感謝申し上げます。

早速、防災・減災に向けた整備、人口減少対策、食料の安全保障としての耕作放棄地対策や遊休農地解消に向けた取り組みなど、地元の農事組合長として新たに向かっています。

また、関金町の振興対策として「旧グリーンSCORE関金」の再生計画が始まっています。新過疎地域指定のもとで、現場の声を反映するため、市議会「生活産業常任委員会」の委員長として、委員のみなさんと隣接する施設「湯楽里」の支配人との意見交換会を開催してきました。何よりも現場の声を大切に、取り組んでいきたいと考えています。

連合鳥取のみなさまの、引き続きのご支援をお願いいたします!



市議会「生活産業常任委員会」の様子

### 伊藤 ひろえ 米子市議会議員

「誰ひとり取り残さない社会の実現」のために孤立対策は重要です。そのひとつとして「子ども食堂」があります。

「子ども食堂」では、食事の提供、学習支援、地域の交流の場、子どもたちを温かく見守る大人にも大切な居場所になっています。さまざまな活動を通して子どもたちの情操や社会性、生活習慣等の育ちを支える取組です。すべての子どもたちが夢と希望をもって成長していくことができるようお願いしています。

引き続き、生活や働く現場の声を真摯に受け止めながら、地域で安心して暮らせる社会をめざし尽力してまいります。



毎週日曜開催の子ども食堂

例年3月末になると、新年度の新人社員のタイプが、産労総合研究所から発表されている。その年々の新人社員の考え方や特徴などを表しており、2021年度は、仲間が恋しい ソロキャンプタイプだった。「初めてだらけのソロキャンプのように、まごつくことも多かったが、気持ち切り替え、工夫し、たくましくなった」とのこと。実際のところ、当てはまっているだろうか? ▼以前は、公益財団法人日本生産性本部から発表されており、自分自身の世代と照らし合わせてみると、またおもしろい▼新卒社員を入社年度で一律形容することに賛否はあるが、時代とともに社員の考え方が変化していくことは確かである。コロナ禍により生活様式も変わり、世界情勢も不安定な状態が続いている。周りの環境も目まぐるしく変化しているが、自分も考え方のupdateが必要だと、つくづく感じている。今日この頃である。

(すけさん)



## てんてんてんてん

